

# 平成25年度 朝日小学校 学校評価報告書

平成26年3月5日

保護者の皆様

旭川市立朝日小学校  
校長 中山 雅 文

次の通り平成25年度の学校評価について報告いたします。

- 1 自己評価・学校関係者評価結果と次年度の主な課題・改善策  
教職員による自己評価が妥当かどうか、学校関係者評価委員会で検討していただいた結果です。  
※ 学校関係者評価委員会は、学校だよりでもご紹介いたしました。学校評議員、市民委員会、隣接中学校教頭の7名で構成されています。
- 2 学校改善アンケート（保護者）集計結果と考察
- 3 児童アンケート全校集計結果  
各学級で行ったアンケート結果を全校で集計したものです。

## 1 自己評価・学校関係者評価結果と次年度の主な課題・改善策

A・・・十分である    B・・・おおむね十分である    C・・・不十分である  
D・・・改善を要する

### 【経営の重点】

領 域	No.	評 価 の 観 点	自己評価	学校関係者評価
① 校 内 組 織 全教職員の経営 参画を図る組織 の確立	1	一人一人が主体的に参加し、共通理解に立つ会議や研修等の工夫が図られたか。	C	B
	2	報告、連絡、相談の徹底に努めたか。	A	
	3	学校改善、教職員の経営参画、開かれた学校づくりなど信頼される学校づくりに機能する学校評価の充実と学校関係者評価など学校評価システムの評価・改善が図られたか。	B	
	4	重点目標の具現化や課題解決に機能する校内組織の活性化が図られたか。	B	
	5	適材適所等に配慮した分掌配置がなされたか。	B	
②教育課程 学校の教育目標の 具現化を目指した 教育課程の編成・ 実施・評価・改善	6	学習指導要領に基づく教育課程の実施・評価・改善と生きる力に基づく確かな学力の向上に努めたか。	A	A
	7	個に応じた指導や教育活動の組織化を通じた学習指導要領に基づく効果的で効率的な学習評価に努めたか。	A	
	8	蓄積した地域教育資源の活用と児童の実態に合わせた教材化の工夫がなされたか。	A	
	9	TT・交流・習熟度別指導の推進による基礎・基本の徹底が図られたか。	A	
	10	個の特性に応じた指導の組織化が図られたか。	A	

	11	望ましい生活習慣や学習の構えの更なる徹底に努めたか。	B		
③ 研 修 専門職としての 資質の向上を図 る研修の充実	12	個々の課題を明確にした修養と研究のバランスのとれた研修に努めたか。	B	B	A
	13	実践上での課題や今日的な課題についての研修の推進が図られたか。	A		
	14	子どもの育ちを検証し、本校の教育実践について説明責任を果たす校内研究や実践発表会の開催に努めたか。	A		
	15	組織的・計画的で分かりやすく実践的な研究の推進が図られたか。	B		
	16	研修会参加や得意分野の交流など資質向上を目指した研修の充実に努めたか。	B		
④教育環境整備 安全で潤いのある 校舎内外の施設 設備や環境の 整備と予算の効 率的な運用	17	学習の充実や環境整備等に資する予算の効果的執行がなされたか。	A	A	A
	18	花壇・教材園・一人一鉢の充実に努めたか。	A		
	19	教室や職員室・教具室など、校舎内外の日常的な美化・整理整頓が推進されたか。	A		
	20	子どもの安全を第一とした施設設備の整備点検がなされたか。	A		
	21	図書室の積極的な利活用に努めたか。	A		
	22	コンピュータ等教育機器の積極的な利用を推進したか。	A		
⑤家庭・地域 との連携  家庭・地域のよ さを生かした教 育活動の連携	23	基本的な生活習慣や家庭学習習慣の確立など共通理解に立った保護者との連携に努めたか。	A	B	B
	24	地域の教育力を生かした教育活動を展開したか。	C		
	25	地域行事等への積極的な参加を促す指導を推進したか。	C		
⑥危機管理 安全・安心など 全ての面での危 機に適切に対応 する信頼される 学校の推進	26	子どもや保護者、地域住民の信頼に応える教育公務員としての自覚の向上や服務規律の厳正な保持に努めたか。	A	A	A
	27	保護者や来客への心のこもった接遇ができたか。	A		
	28	安全計画に基づく日常的な危機管理を実践できたか。	A		
	29	全ての行事において危機管理を徹底できたか。	A		
	30	生命を第一に考え、誠意をもって迅速に対応する体制が確立できたか。	A		
	31	地域、保護者、関係機関と連携した危機管理が行えたか。	A		

## 【指導の重点】

領 域	No.	評 価 の 観 点	自己評価	学校関係者評価
⑦学 習 指 導 自ら学ぶ意欲を 育て、学力を育 む教科指導の充 実	32	基礎・基本の確実な定着に努めたか。	A	A
	33	学ぶ楽しさや成就感があり、習得・活用を図る授業づくりに努めたか。	B	
	34	言語活動の充実に努めたか。	A	
	35	学習規律や学習の仕方の定着を図ったか。	A	
	36	地域の教育資源を活用できたか。	C	
	37	指導と評価の一体化に努めたか。	B	
	38	学習指導の基本の充実（ノート指導・板書等）に努めたか。	A	
⑧道 徳 教 育 道徳教育の要と なる道徳の時間 の充実	39	夢、自尊心、粘り強さ、感謝、愛校心の醸成に努めたか。	B	C
	40	児童の実態を把握、分析するとともに指導内容の重点化と指導過程の共通理解（道徳性検査による実態の把握）ができたか。	B	
	41	価値の自覚と実践化への意欲を促す心に響く資料開発と指導の工夫ができたか。	C	
	42	家庭や地域と連携した道徳教育の推進（心のノートの活用）ができたか。	C	
⑨特 別 活 動 個と集団のよさを 共に生かし、自主 的な実践力を育て る特別活動の充 実	43	ねらいと目指す子ども像の関係を明確にした、学校行事の充実に努めたか。	A	A
	44	生活の向上を目指す意欲や実践力を育てる学級活動を工夫したか。	A	
	45	自発的・自治的能力を高め、望ましい人間関係を育成する児童会・クラブ活動や縦割り班活動の充実を図ったか。	A	
	46	全校合唱による集団への所属感や愛校心の醸成に努めたか。	A	
⑩総合的な学習 の時間 問題の解決や探 究活動に主体的 共同的に取り組 む態度を育てる 総合的な学習の 時間の充実	47	育てたい力を明確にした指導計画を工夫できたか。	A	B
	48	地域の教育資源を位置付けるなど、意欲関心を高める単元を工夫できたか。	B	
	49	主体的な学びを促す自己評価や相互評価を工夫したか。	C	
⑪生 徒 指 導 共感的理解の下 自己をよりよく 導く生徒指導の 充実	50	家庭との連携を図った基本的な生活習慣の徹底に努めたか。	A	A
	51	いじめや悩み、問題行動の早期発見を図る教育相談の充実に努めたか。	A	
	52	日常の微かな変化を見逃さない観察や教育相談、事例研等を通じた児童理解の充実に努めたか。	A	
	53	教職員の共通理解・共通行動に立った継続的で組織的な指導体制の確立に努めたか。	A	

⑫健康安全指導 自らきたえ、健康で安全な生活を実践する力を育てる健康安全指導の充実	54	運動の生活化、元気アップタイムでの継続した取組の推進ができたか。	A	A	A
	55	美化意識を促す清掃指導の充実を図ったか。	A		
	56	生活習慣アンケート・新体力テストの結果を生かした、家庭・地域との連携による健康な生活習慣の育成や安全指導に努めたか。	A		
	57	避難訓練等で危険回避能力の育成を図ったか。	A		
	58	性や薬物乱用、情報モラル、生活習慣病、食に関する指導の充実を努めたか。	B		
	59	学校保健安全委員会の機能が図られたか。	B		
⑬特別支援教育 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	60	コーディネーターや支援委員会の機能が図られたか。	A	A	A
	61	教育的ニーズに応じた個別の指導計画、及び教育支援計画の作成とその充実が図られたか。	A		
	62	教育相談の充実が図られたか。	A		
⑭外国語活動 コミュニケーション能力をはぐくむ外国語活動の推進	63	異文化や外国語に興味をもち生き生きと活動する指導計画の作成に努めたか。	B	B	A
	64	体験的に「聞くこと」「話すこと」を通して音声や表現に慣れ親しむ指導方法の工夫に努めたか。	A		
⑮諸教育の充実 キャリア教育・食の教育等の充実	65	全体計画・指導計画の実施・評価・改善が図られたか。	C	C	B

【学校関係者評価者のご意見等】

- 総合的な学習では、連携先との単年度内の継続的な交流ができるとよい。そのために、動きやすいカリキュラムを作るとよい。
- 地域とのつながりについて厳しい評価のようだが、実態としては十分だと思う。
- 書き初め大会の参加が少なかった。
- 支援ボランティア（学びアシスト隊、PTAサポート隊）の人数が減少している。
- 学芸会のバザーができあいの物だけになっている。自作（料理）することで、人のつながりができ、活性化の効果も期待できる。
- きめ細かい指導がされている。内部評価が厳しい。
- 新しい教科書になったが、教科書の違い（選定結果による使用教科書の変更）で、子どもの成績に影響はあるのか。
- 地域の教育力を生かした教育活動を展開したり、地域行事への積極的な参加を促す指導を推進するためには、教務やフリーが事前に地域とコンタクトをとっておくことによって、担任がアポを取りやすくするなどのチームワークが有効ではないか。
- 総合的な学習の時間の評価については、より具体的な指導方法や指導過程を考える必要があるのではないか。
- 学校保健安全委員会については、具体的な計画や実践を説明いただけると評議員としても、学校の更なる理解に繋がる。
- 保護者アンケートの表現として「学校としては、〇〇についてこんな工夫をしています。」という学校側の説明や姿勢が表れる書き方がされる必要があると思います。
- 全国学力・学習状況調査において文部科学省が行う「クロス集計結果及び経年変化分析調査」の内容について、教職員への情報提供が重要である。